

様式 A-1
(FY2020)

2020年 10月 22日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・実施責任者氏名: 沖縄県立球陽高等学校 ・ 林 和成
2. 講師氏名: Dr. Gijs VAN DER LUBBE(オランダ)[ハイス・ファン＝デル＝ルベ博士]
3. 講義補助者氏名: _____
4. 実施日時: 2020年10月21日(水)14:35～15:35
5. 参加生徒: 年生 人、 2年生 110人、 年生 人 (合計 110人)
備考: (例:理数科の生徒) 国際英語科の生徒
6. 講義題目: 琉球諸語の危機と記録保存
7. 講義概要: 琉球列島で伝統的に話されている言語(うちなーぐちなど)が危機言語となっていて、話せる人が少なくなりつつある現状と継承について
8. 講義形式:
 - 1) 講義時間 50分 質疑応答時間 5分
 - 2) 講義方法 (例:プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義とアクティビティ
 - 3) 事前学習
 有 ・ 無 (どちらかに○をしてください。)
使用教材 事前学習シート
9. その他特筆すべき事項: